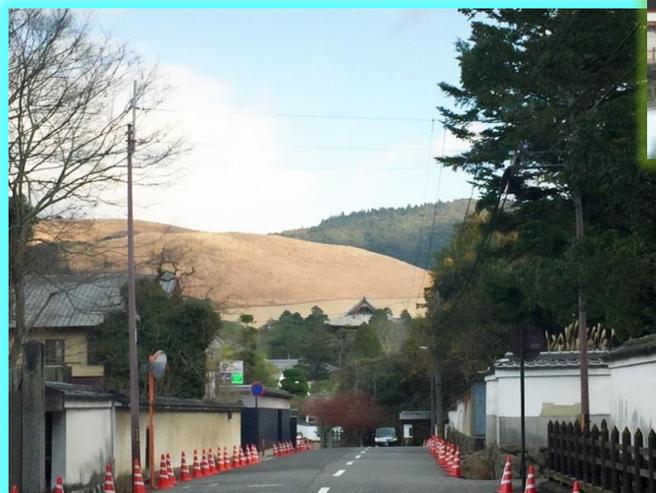


環境活動レポート2015

実施期間 2015年9月1日 ~ 2016年6月30日まで

発行日 2016年8月10日



株式会社 **インテック**

〒630-8013 奈良県奈良市三条大路一丁目10番6号2
TEL：0742-35-4030 FAX：0742-35-4031

もくじ

- もくじ/組織概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 環境方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 対象範囲/組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 環境負荷及び環境目標の実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 環境活動計画及びその評価/次年度の取組・・・・・・・・・・5
- 各活動項目ごとの評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
- 環境関連法規の遵守状況の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
- 代表者による全体評価と見直しの結果・・・・・・・・・・・・・・8

事業所の延面積

	本社	松原支店	堺営業所	篠山営業所
事務所	30㎡	36㎡	4㎡	20㎡
倉庫	70㎡	30㎡	—	—
駐車場	80㎡	356㎡	—	—

許可証一覧

許可官庁名	区	許可番号	許可の有効年月日	産業廃棄物の種類								特別管理産業廃棄物の種類					石綿含有産業廃棄物				
				汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	がれき	汚泥	廃油	廃酸		廃アルカリ	産業廃棄物性		
京都府	普通	02600015573	平成31年1月4日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	特管	02650015573	平成30年10月16日																		
大阪府	普通	02700015573	平成31年12月6日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	特管	02750015573	平成31年5月30日																		
兵庫県	普通	02801015573	平成29年2月1日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	特管	02851015573	平成30年5月15日																		
奈良県	普通	02901015573	平成31年12月26日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	特管	02951015573	平成31年3月18日																		
和歌山県	普通	03000015573	平成29年8月6日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	特管	03050015573	平成33年3月23日																		

組織の概要

名称及び代表者名 株式会社 インテック 代表取締役 中元 直子
 所在地 本社 奈良県奈良市三条大路一丁目10番6号2
 松原支店 大阪府松原市天美我堂三丁目67番地の1
 堺営業所 大阪府堺市北区南花田町463番地1
 篠山営業所 兵庫県篠山市辻783番地1
 環境管理責任者 山口 亮
 担当者 鍵本 美樹 連絡先 TEL 0742-35-4030
 事業内容 産業廃棄物収集運搬業
 特別管理産業廃棄物収集運搬業

従業員数	本社	松原支店	堺営業所	篠山営業所
	3人	2人	1人	1人

設立年月日 平成5年11月日
 資本金 10,000千円
 売上高 140,293千円（平成27年度）

年度実績

収集運搬実績【期間：平成25年7月～平成28年6月まで（単位：t）】

	産業廃棄物の種類								特別管理産業廃棄物の種類					石綿含有産業廃棄物		
	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	がれき	汚泥	廃油	廃酸		廃アルカリ	産業廃棄物性
25年	1.1	0.1	1.8	1.9	287	-	-	0.4	2.6	-	-	-	-	-	442	-
26年	1	0.1	2.6	2.5	255	-	-	0.7	2.7	-	-	0.1	-	0.1	462	-
27年	1.4	0.2	2.8	2.8	264	-	-	0.9	4	-	0.2	0.8	0.2	0.2	555	-

収集運搬車両の保有状況

収集運搬車両概要			低排出ガス車導入状況内訳			低燃費車導入状況内訳		
車体形状	積載量	保有台数	排ガスレベル		台数	燃費低減レベル		台数
バン	2000kg	4台	平成17年基準低排出ガス重量車☆		3台(60%)	平成27年度基準達成車		3台(60%)
バン	1750kg	1台	平成21年基準低排出ガス車10%低減☆		1台(20%)	非該当		2台(40%)
			非該当		1台(20%)			

環境方針

〔基本理念〕

株式会社 インテックは、特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬業の経験を生かし、処理に伴う環境負荷の低減を図り、従業員の環境への意識向上に努め、自主的・積極的に当社の事業を通じて地球環境保全及び社会貢献に努めます。

〔活動方針〕

基本理念に基づき、環境改善に貢献できるように以下の活動に取り組み、実行して参ります。

1. 環境関連法規を遵守した事業活動の継続
2. 事業活動に伴う収集運搬車両の燃料使用量の削減、CO₂排出量の削減
3. 廃棄物の分別と削減
4. 水資源の節水
5. グリーン購入の推進
6. 排出事業者への医療廃棄物再資源化の推進
7. 事務所周辺地域で環境活動を実施

制定日：2015年8月31日

株式会社 インテック
代表取締役 中元 直子

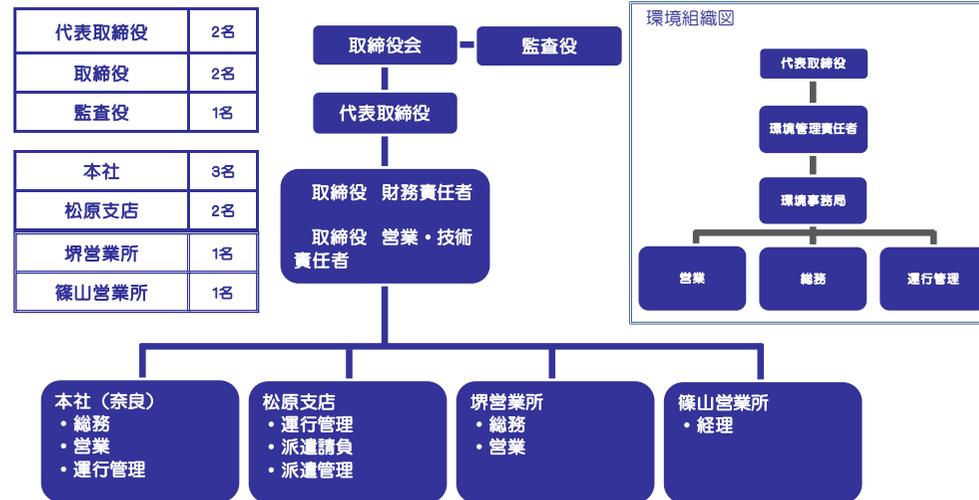
対象範囲

事業所	対象範囲項目
本社	事務所、倉庫、駐車場
松原支店	事務所、駐車場

非対象範囲の詳細又は今後の予定について

- ・松原支店は、他社事業所内で、複数の会社と水道光熱費が共有状態のため、使用量の把握が困難であり、水道光熱については対象外としています。
- ・堺営業所は、他社事業所内で複数の会社と水道光熱費が共有状態のため、使用量の把握が困難であり、対象外としています。他のEMS対象範囲に属しています。
- ・篠山営業所は経営管理に係る事業所の為、環境影響は非常に軽微であり、今回は対象外としております。平成31年に認証登録予定。

組織図



堺営業所及び篠山営業所は、本環境活動レポート期間において、EA21の取組の対象範囲外です。

環境負荷・環境目標の実績及び評価

環境負荷の実績

項目	単位	2014年度 (2014/7～2015/6)
二酸化炭素総使用量	Kg-Co ₂	28,283
電力使用量	kWh	3,263
ガソリン使用量	L	641
軽油使用量	L	9,550
廃棄物排出量	Kg	120
水排出量	m ³	85
グリーン購入	%	—



地域清掃活動の様子



環境目標及び評価期間の実績

項目	単位	2014年	目標			(2014年9月～2015年6月)	評価期間 (2015年9月～2016年6月)		
		(基準年度)	2015年	2016年	2017年	実績	目標	実績	評価
電力の二酸化炭素排出量 (削減率)	kg-co ₂	1,733.0	1,715.6 99%	16,983.0 98%	1,681.0 97%	1,445.0	1,430.6 99%	1,411.0 97%	○
自動車燃料の二酸化炭素排出量 (削減率)	kg-co ₂	26,551.0	26,285.0 99%	26,019.0 98%	25,754.0 97%	21,876.0	21,657.2 99%	22,428.0 102%	×
電力使用量 (削減率)	kWh	3,263.0	3,230.4 99%	3,197.7 98%	3,165.1 97%	2,720.0	2,692.8 99%	2,657.0 97%	○
ガソリン使用量 (削減率)	L	641.0	634.6 99%	628.2 98%	621.8 97%	513.0	507.9 99%	551.0 107%	×
軽油使用量 (削減率)	L	9,550.0	9,454.5 99%	9,359.0 98%	9,263.5 97%	7,882.0	7,803.2 99%	8,059.0 102%	×
廃棄物排出量 (削減率)	Kg	120.0	116.0 98%	115.0 96%	113.0 94%	100.0	98.0 98%	279.0 207%	×
水排出量 (削減率)	m ³	85.0	84.2 99%	83.3 98%	82.5 97%	77.0	76.2 99%	51.0 66%	○
グリーン購入	%	—	30%	32%	34%	—	30%	18.0%	×
医療廃棄物再資源化の推進	回	—	24回	36回	48回	—	20回	20回	○
地域の環境活動(清掃)	回	—	3回	4回	6回	—	3回	3回	○

※ 電力の二酸化炭素排出係数:関西電力2014年(0.531kg-co₂/kWh)を適用

※ 今年度の評価期間は、当社の決算期に合わせる為、15年9月から16年6月までとしておりますので、目標数値については基準年度同時期の実績を元に目標値を決定しております。

環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組

環境目標	取組項目	判定	評価	次年度の取組
			取組期間 15年9月～16年6月まで	
電力の二酸化炭素削減	・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃）	○	○	次年度目標を達成できるよう取り組みます。
	・空調、照明の適切な使用	○		
	・OA機器の省電力設定	○		
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	・安全で効率的で収集運搬取扱量の平準化されたエリア別収集運搬ルートの確立	○	×	運行回数の増加に伴って走行距離が増加したため、達成できなかったため、全体の回収数量と燃料使用量から計算出来るように新しく目標設定を行い、達成を目指します。
	・エコドライブ等運転方法の配慮を履行する	○		
ガソリン使用量 (削減率)	・安全で効率的で収集運搬取扱量の平準化されたエリア別収集運搬ルートの確立	○	○	自動車燃料の二酸化炭素排出量と同様で、新しく目標を設定し、達成を目指します。
軽油使用量 (削減率)	・エコドライブ等運転方法の配慮を履行する	○	×	
一般廃棄物排出量	・分別の徹底	○	×	奈良市の一般廃棄物指定強化に伴い排出重量が詳細でなかったこと、大掃除による数年分の書類を纏めて処理したことが主な要因のため、1年ごとにこまめに定期的に廃棄することを想定して新しく目標を設けて、取組みを行います。
産業廃棄物排出量 <small>※奈良市の一般廃棄物指定強化で今後一廃の一部が産業へ</small>	・使い捨て製品の使用及び購入の抑制	○		
	・簡易包装製品の選択	○	○	さらに取組項目の内容を周知徹底して、次年度の目標を達成できるよう取組を行います。
・OA機器等を可能な限り長期使用	○			
水排出量 (削減率)	・節水シールの貼付とポスターの掲示	○	○	購入点数により取組んでいますが、取組以前に多量に購入していた物品が多く、購入物が非常に少ないため未達成です。次年度は今年度目標を維持して達成出来るように取組みます。
グリーン購入の推進	・手洗い、洗い物における日常的な節水の履行	○		
	・洗車を必要最小限に留め、洗車する場合は節水を履行	○		
医療廃棄物再資源化の推進	・物品調達の際、リストを作成し、リストに基づく購入を実施	△	×	次年度目標である年間36回を目標に、達成を目指します。
地域の環境活動（清掃実施回数）	・医療機関に、リサイクルに注力する処分場を推進	○	○	次年度目標である3カ月に一回を目標に取組みます。
	・事務所周辺地域の清掃活動	○	○	

各活動項目ごとの評価

1. 環境関連法規を遵守した事業活動の継続

E M Sによる環境法令等の従業員への教育が管理化されているため、さらに徹底されていると言えます。

2. 事業活動に伴う収集運搬車両の燃料使用量の削減、CO2排出量の削減

事業活動の活発化によって燃料使用量が増加した為、基準年度の数値では当てはまらなくなるので、取組を継続しながら新たな基準値を設けるためのデータを取っていく必要があります。

3. 廃棄物の分別と削減

一般、産業廃棄物、共に年間排出量が軽微な当社ですので、事業所内の大掃除等を行うと、数値が大きく変動してしまいます。今後は定期的に時期を決めて書類整理等を行い、平準して排出する必要があります。

4. 水資源の節水

1/4期には水漏れのトラブルで達成出来ていませんでしたが、全従業員の節水意識が高まったことによって、大幅に達成出来ています。

5. グリーン購入の推進

O A器材、器具、文具において、取組以前に多く購入している物もあり、購入数が伸びませんでした。次年度以降に結果が見えてくると考えられます。

6. 排出事業者への医療廃棄物再資源化の推進

新規又は既存の排出事業者に提携している環境配慮型の処分場を推進し、目標を達成しています。環境啓発にも繋がっているので、今後は目標に関係なく推進を図っていきます。

7. 事務所周辺地域で環境活動を実施

事業所周辺地域の環境活動として、周辺道路、歩道を中心にゴミ拾いを行い、目標を達成しております。今後も定期的に実施していきます。

環境関連法規の遵守状況の確認

法律等の名称	当社に適用される要求事項	関連する活動・設備 自社の対応	届出・報告先	管理責任者 責任部門	遵守評価	
					証明・記録等	適否
廃棄物処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物収集・運搬業の許可	・許可の更新 ・事業範囲の変更許可	都道府県知事	総務	(特別管理)産業廃棄物 収集・運搬業許可証	○
	産業廃棄物収集運搬委託契約	・事前に契約を締結する		総務	委託契約書	○
	マニフェストの使用(返送期間の遵守、保管義務の遵守)	・受取時の確認 ・B2票返却 ・B1、C2票の保管	排出事業者	総務	マニフェスト	○
	電子マニフェストの使用)	・情報処理センターへ3日 以内に運搬終了報告 ・記載事項の入力	情報処理セ ンター(JWNE ET)	総務	マニフェスト	○
	産業廃棄物の処理基準の遵守	・許可証写し、マニフェ スト携行、車両両側面に運 搬車表示等		運行管理		○
	特別管理産業廃棄物の処理基準の遵守	・許可証写し、マニフェ スト携行、車両両側面に運 搬車表示等		運行管理		○
	優良処理業者の許可の有効期間の特例	・許可の更新		総務		○
	帳簿の記載・保存	・管理システムにて管理		総務	管理システム	○
労働安全衛生法	事業者等の責務の遵守			総務		○
大阪府生活環境の保全等に関する条例	・車種規制適合車等の使用義務 ・適合車標章に表示義務	・大阪府に申請し、適合 車登録を受け、適合車標 章を適合車に貼り付ける		運行管理		○
フロン排出抑制法	適性処理を行う。	管理者を設置する。		総務		○
水銀汚染防止法	含有物を引き取らないように確認の徹底を実施			営業		○

違反、訴訟等の有無

- ・法令上の違反、訴訟及び住民からの苦情は過去3年間はありませんでした。

代表者による全体評価と見直しの結果

全体評価

E A 2 1環境マネジメントシステムを導入して10カ月間、環境活動を行って参りました。今年度は当社独自としては初の環境配慮への取組ですが、結果として良いとは言えない結果になりました。

取組3カ月目、半年、と非達成項目があがっていましたが、そのほとんどが、突発的、又は外部的な問題が主要因ですので、長期的に詳細なデータを取りつつ、慎重に基準調整を行って取組を継続していく必要があります。

また全社で取組を始めたことにより、全従業員の環境配慮の意識は確実に向上していますので、今後さらに意識を高めて知恵を出し合っていけば、良い結果に繋がっていくと期待が持てます。

代表取締役 中元 直子





株式会社 インテック